

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.137

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	ICT環境整備事業	担当部署	教育委員会 教育支援室		
総合計画体系				根拠法令 計画など	IT新改革戦略 教育の情報化ビジョン		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業 期間	開始	平成	26 年度
政策(中項目)	3	たくましく生きる力を育むまち なんと				終期	未定
(小項目)		教育行政					
施策	1	教育行政の充実					
基本事業	6	教育支援体制の充実					
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無				<input checked="" type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無			
<input checked="" type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求				<input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求			
<input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無							

◎事業概要(PLAN)

目的	電子黒板やデジタル教科書の導入を進め、教育環境の整備を図る。また、整備した電子黒板等のICT環境を活用することにより「わかる授業」を展開し、授業の理解度の向上を目指す。		事業内容(R1)	県下全市町村で統一して進められている学校業務支援システムの整備を優先して行う。また、年度内にWindows7のサポートが切れるため、各校で使われている教育用・校務用のWindows7パソコンのうち、児童生徒の個人情報を扱う校務用ノートパソコンの更新に計画的に取り組む。また、電子黒板やデジタル教科書の有効活用を目指した研修等を継続的にに行う。				
実施方針	教育環境の充実や授業の理解度の向上のため、ICT機器の整備について、国県の動向にも注視しながら計画的に取り組んでいく。		当初からの変更点	GIGAスクール構想に伴うICT環境整備事業として、市内小中学校に対し校内通信ネットワークの構築を行うため補正を行う。				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1		-	-	-	-	-	
	2		-	-	-	-	-	
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	ICT環境整備件数		17	115	140	-	-	件

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	中学校3年生の全普通教室に電子黒板ならびにデジタル教科書の整備を行った。	小学校3~4年生の全普通教室の電子黒板ならびにデジタル教科書の整備を行った。	学校業務支援システムの構築を最優先ととらえ、校務用パソコンの更新を行った。	継続実施	学校業務支援システムの運用開始。
事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	27,065	169,845	196,910	23,784	65,879

事務事業名	ICT環境整備事業
-------	-----------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容		<p>県下全市町村で統一して進められている学校業務支援システムについて、令和3年度の運用開始に向けて整備を行った。 また、各校で使われている教育用・校務用のWindows7パソコンのうち、児童生徒の個人情報扱う校務用ノートパソコンの更新も計画的に行うとともに、電子黒板やデジタル教科書の有効活用を目指した研修を引き続き行った。 また、国の補正予算において、GIGAスクール構想の実現に向けた校内ネットワークの整備についての補助金が令和2年度までとなったことから、令和2年内に全小中学校の校内ネットワークの整備ができるよう、補正予算を計上した。</p>					
	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1		-	-	-	-	-	
	2		-	-	-	-	-	
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	ICT環境整備件数		115	140	-	-	-	件
	目標達成率(実績/目標)			100.0	-	-	-	%
事業費推移 (円)	年度	平成30年度決算	令和元年度決算					
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費		
	計	23,545,080	0	26,401,460	169,845,000	196,246,460		
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	85,663,000	85,663,000	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	84,100,000	84,100,000	
		使用料・手数料	0	0	0	0	0	
		その他	23,545,080	0	0	0	0	
一般財源	0	0	26,401,460	82,000	26,483,460			

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	ICT環境整備件数		成果指標に対する所見	ICT環境整備事業について、学校業務支援システム構築に取り組みながら、校務用コンピュータの整備を行い、教育環境の向上を図った。		
	目標	140	件				
	実績	140	件				
	評価	B:概ね目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	<p>各校で使われているサポートの期間が切れている教育用・校務用のWindows7パソコンについて、早急にバージョンアップ、更新等を進める必要がある。 GIGAスクール構想の実現に向けて、3月補正にて予算措置した校内のネットワーク整備について、年度内完了に向けて計画的に進めるとともに、一人一台端末の整備に向けて、鳴門教育大学や関係各課と連携しながら、本市のICT教育の推進を図る必要がある。</p>				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	<p>教育用・校務用パソコンについて早急な更新を図る。 国、県の動向にも注視しながら、校内ネットワークの整備やタブレット端末の整備、必要なソフトウェアの導入など、GIGAスクール構想の実現に向けて、鳴門教育大学や関係各課と連携しながら、ICT教育の推進を図る。</p>			
	令和3年度	<p>整備したタブレット端末を有効に活用できるよう、鳴門教育大学や関係各課と連携しながら、ICT教育の推進を図る。</p>			